

일어나 예수 그리스도의 빛을 발하자  
立って イエス キリストの光を放とう  
(이사야60:1, 마태 5:16)



6月24、26日、全国女性会第54回定期大会と4局合同研修会が滋賀県エクスピア・リゾートで開催された。主題「21世紀を平和と分かち合いの世界に」、副題「私の目にはあなたは高価で尊い(イザヤ43:4) - あなたは自分大切にしていますか?」のもと、約90名の参加があった。

開会礼拝では金幸子長老から「神に栄光」という題で、個教会で長老としての重責に追われながらも、その中に埋没せず、地方会や全国女性会とのつながりをもち、より多くの情報や広い視点をもって活動することの大切さが語られた。

礼拝後、鄭静子会長の開会宣言をもって、議事が始まった。その中で、今回初めてカナダ長老教会(PCA)女性会(WMS)の総務であるサラ・金牧師を迎え、祝辞をいただいた。金総務の招待は、今年5月にカナダで開催されたPCC

の後始末を直接的な責任の早天祈祷会で始まった。李根秀牧師による発題があった。発題では宣教百年の意味を問うた後、KCCJが抱える問題(組織改革、多すぎるアドバルーン、教会形態の多様化など)が指摘され、これから実践していくべき課題として、和解の実現が強調された。次に洪性完牧師による「宣教の歩みと展望」と題しての発題があり、KCCJの教会教育の重要性、総会神学校の現状と展望、これから計画などが語られた。また、朴寿吉総幹事の報告があり、青年伝道および指導者養成に力を入れ、働き人を育成することや、総会財政の健全化などが課題として挙げられた。

その後、伝道・教育・社会の3つの分団討論が行なわれた。伝道分団では、伝道の課題と方法について話

ない女性会に押し付けられていること、新女性教職者の赴任先がないという問題点、女性会総務の信任を大会で問うことを徹底してほしいという要望などがあつた。

そして本会創立60周年に向けてここ数年の懸案であった「心のケア事業」を、実質化してゆくことや、憲法委員会をはじめ重要な委員会に必ず女性を1人以上登用するよう総会に要求することなどが可決された。

2日目からの4局研修会では、学校などでカウンセリ

ンを行なっている川喜田好恵先生を講師に迎え、家庭内暴力やセクハラの原因と解決には、女性学の視点からのアプローチが重要であることを学んだ。「私は女性だからと自己卑下する人は、必ず他の女性を、女性のくせにと攻撃する」と

(報告:徐貞順牧師)

女性会 全国定期大会を開催  
4局合同研修会も同時に行なう

6月24、26日、全国女性会第54回定期大会と4局合同研修会が滋賀県エクスピア・リゾートで開催された。主題「21世紀を平和と分かち合いの世界に」、副題「私の目にはあなたは高価で尊い(イザヤ43:4) - あなたは自分大切にしていますか?」のもと、約90名の参加があった。

開会礼拝では金幸子長老から「神に栄光」という題で、個教会で長老としての重責に追われながらも、その中に埋没せず、地方会や全国女性会とのつながりをもち、より多くの情報や広い視点をもって活動することの大切さが語られた。

礼拝後、鄭静子会長の開会宣言をもって、議事が始まった。その中で、今回初めてカナダ長老教会(PCA)女性会(WMS)の総務であるサラ・金牧師を迎え、祝辞をいただいた。金総務の招待は、今年5月にカナダで開催されたPCC

という例を開きながら、女性自身が自身を尊重し、他の女性との連帯を生み出す価値観を教会の中に根付かせてゆくことが今回の主題。副題を実現することにつながることに気づかされた。

また、「大阪上町教会・孫一三郎長老(東京)が「宣教者のセクハラ問題」の経過報告もなされ、正しい解決に向けて折り合いと協力を

行なうことを確認した。

その他、心のケアの現場に触れる試みとして、知的障害者と共に生きる「止揚学園」を訪れた。参加者からは、「学園のスタッフの献身的な姿勢を見て、自分の信仰を反省した」という声が多くあつた。

女性会はその規模は小さいが、神の国をこの地に実現するという大きなビジョンをもって活動を充実させてゆきたいと願っている。

(報告:徐貞順牧師)

## 全国教役者研修会開催

宣教100周年に向けての第一歩踏み出す



7月8、10日、総会教育部主催の全国教役者研修会が、宮城県仙台「ニュー水戸屋」で開催された。主題「キリストに従って新しい歴史を拓く教会」のもと、44名の教役者が参加した。今年の全国教役者研修会の目標は、総会の宣教史に学ぶ。その後、李清一牧師による「総会宣教百年の歩みと展望」と題しての発題があり、KCCJの歴史とこれから歩むべき方向が示唆された。

2日目は李聖雨牧師の説教「聖徒の行動原理」(歴代上4:9-10)によ

る。早天祈祷会で始まった。李根秀牧師による発題があった。発題では宣教百年の意味を問うた後、KCCJが抱える問題(組織改革、多すぎるアドバルーン、教会形態の多様化など)が指摘され、これから実践していくべき課題として、和解の実現が強調された。次に洪性完牧師による「宣教の歩みと展望」と題しての発題があり、KCCJの教会教育の重要性、総会神学校の現状と展望、これから計画などが語られた。また、朴寿吉総幹事の報告があり、青年伝道および指導者養成に力を入れ、働き人を育成することや、総会財政の健全化などが課題として挙げられた。

その後、伝道・教育・社会の3つの分団討論が行なわれた。伝道分団では、伝道の課題と方法について話

ない女性会に押し付けられていること、新女性教職者の赴任先がないという問題点、女性会総務の信任を大会で問うことを徹底してほしいという要望などがあつた。

そして本会創立60周年に向けてここ数年の懸案であった「心のケア事業」を、実質化してゆくことや、憲法委員会をはじめ重要な委員会に必ず女性を1人以上登用するよう総会に要求することなどが可決された。

2日目からの4局研修会では、学校などでカウンセリ

7月8、10日、総会教育部主催の全国教役者研修会が、宮城県仙台「ニュー水戸屋」で開催された。主題「キリストに従って新しい歴史を拓く教会」のもと、44名の教役者が参加した。今年の全国教役者研修会の目標は、総会の宣教史に学ぶ。その後、李清一牧師による「総会宣教百年の歩みと展望」と題しての発題があり、KCCJの歴史とこれから歩むべき方向が示唆された。

2日目は李聖雨牧師の説教「聖徒の行動原理」(歴代上4:9-10)によ

る。早天祈祷会で始まった。李根秀牧師による発題があった。発題では宣教百年の意味を問うた後、KCCJが抱える問題(組織改革、多すぎるアドバルーン、教会形態の多様化など)が指摘され、これから実践していくべき課題として、和解の実現が強調された。次に洪性完牧師による「宣教の歩みと展望」と題しての発題があり、KCCJの教会教育の重要性、総会神学校の現状と展望、これから計画などが語られた。また、朴寿吉総幹事の報告があり、青年伝道および指導者養成に力を入れ、働き人を育成することや、総会財政の健全化などが課題として挙げられた。

その後、伝道・教育・社会の3つの分団討論が行なわれた。伝道分団では、伝道の課題と方法について話

という例を開きながら、女性自身が自身を尊重し、他の女性との連帯を生み出す価値観を教会の中に根付かせてゆくことが今回の主題。副題を実現することにつながることに気づかされた。

また、「大阪上町教会・孫一三郎長老(東京)が「宣教者のセクハラ問題」の経過報告もなされ、正しい解決に向けて折り合いと協力を

行なうことを確認した。

その他、心のケアの現場に触れる試みとして、知的障害者と共に生きる「止揚学園」を訪れた。参加者からは、「学園のスタッフの献身的な姿勢を見て、自分の信仰を反省した」という声が多くあつた。

女性会はその規模は小さいが、神の国をこの地に実現するという大きなビジョンをもって活動を充実させてゆきたいと願っている。

(報告:徐貞順牧師)

## 全国長老研修会が開催

「長老の役割」を主題に40名が参加

全国長老研修会(会長・鄭鍾美長老)が、7月11、12日、三重県鳥羽市で、長老32名と全国女性会の役員

8名の出席をもって開催された。

開会礼拝後、「総会における長老の役割」を主題に5つの発題があり、朴慶鎬長老(姫路聖水)が「信仰共同体としての一体感の回復」、沈榮吉長老(福岡)が「総会憲法を考へる」、朴憲昇長老(東京)が「総会の問題点と課題」、林芳子長老(大阪)が「孫一三郎長老(東京)が「宣教者のセクハラ事件に関わって」

女性・青年が総会内外の情報を共有しながら、とくに自立教会への支援と統廃合を積極的に進めることを確認した。

また、在日大韓基督教会から離脱せざるをえなかつた長老の苦渋の選択を記憶し、互いの支えの必要性を痛感した。

(報告:李秀夫長老)

## 召集公告

在日大韓基督教會  
第四十七回定期總會

主안에서 本總會 傘下 모든 教會와 信徒들의 平安과 發展을 祈禱드립니다.

總會 憲法 第十三章 六十條、六十一條에 依拠하여 二〇〇三年度 本總會 第四十七回定期總會를 다음과 같이 開催함을 公告합니다. 同時に 本總會 發展을 위하여 下記 事項에 대하여 貴教會와 總代들의 祈禱와 協力を 부탁드립니다.

### (1) 第四十七回定期總會

主題: 荒野에 生命과 平和의 길을 拓는 教會 (이사야 40:3)

時日: 二〇〇三年十月十三日(月) 午後三時~十五日(水) 午後五時

場所: 東京教會

東京都新宿区若宮町二四〇三(三三二六〇)八八九一

總代: ①各地方會에 洗禮敎人五十名當 視務牧師一名、視務長老 各一名、남은 數가三十名을 넘을 때는 各一名씩 増員

②宣敎負擔金을 完納한 敎會의 總代에 代한 總代權이 付与됨

### (2) 協力 부탁 事項

①二〇〇二年度 各敎會 宣敎負擔金을 納入하여 주실 일.

②特別指定 獻金 未納分을 보내 주실 일.

③總代의 宿泊費는 地方會、아니면 個敎會에서 負擔해 주실 일.

④各地方會 總代名單과 獻議案을 九月十日까지 보내 주실 일.

⑤各地方會 및 各機關의 지난 二년간의 活動報告를 提出하여 주실 일.

二〇〇三年八月一日

在日大韓基督教會  
總會長 李炳球

ニューキング 四日市市野田1丁目965-1  
TEL (0593) 31-4771(代)

三 愛 岡崎市大和町字荒田14-1  
TEL (0564) 31-8893(代)

**総幹事活動日誌**

●会議・集会

○海外韓人教会教育と牧会協力の年・移民百周年記念大会とシンポジウム  
日時・7月1～6日  
場所・ソウル・百周年記念会館

○全国教役者研修会  
日時・7月8～10日  
場所・仙台

○NCC（日本キリスト教協議会）役員との懇談会  
日時・7月15日  
場所・総会事務所

○キリスト教美術協会の講演会・オルガンの調べ  
日時・7月16日  
講師・池田守男（資生堂社長）

場所・銀座教会東京福音会センター

○NCC常議員会

日時…7月20・21日  
場所…横浜カトリックセ  
ンター

○関東地方会任職員会  
日時…7月21日  
場所…東京教会

○平和統一講演会  
日時…7月24日  
場所…中央大学駿河台記  
念館

○JNAC（日北米宣教協  
力会）日本委員会  
日時…7月31日  
場所…JNAC事務所

●説教・講義

本社 東京都墨田区江東橋4-6-4 TEL (03) 3633-7477(代)  
 済州C・C 韓国済州市寧坪洞2238-2 TEL (064) 702-0451(代)  
 ソウル事務所 韓国ソウル特別市鍾路区内需洞167 TEL (02) 739-3327(代)

中部女性会、定期大会開催  
新会長に李戊順氏を選出